

續けて来たからだ。交渉だけで解決しようとするストライキは昔のストライキだ。今はこうゆうストライキでは絶対勝つことはない。諸君が若しニクストライキだとうていも勝利を解決したいならば次り事を今すぐ実行しなければならぬ。第一にドラギを争議園からオツボリ出すこと。争議園の對策委員に上つてのち、芳前中田等は之迄あつち二つちのストライキを資本家に賣つて争議の手数料を儲けてゐるプロカーだ。此人は諸君の争議を長引かせ愈し諸君が質草も無くなつた時オマゲを賣出して金を取り諸君に負を着せ様とする腹だけだ。二人は一向に指導を本と交渉を本と置いて置くこと争議を費らして小事必定だ。

第二に外部からの應援を進んで受けること。スイライキを始めたら日本中の労働者に應援を受けける権利がある。外の工場兄弟の應援を求めなければストライキは決して勝たない。孤立したらどんなストライキでも負ける。只應援金をけねら受けると云ふ根性はくたつた根性だ。そんな根性を棄て、どー／＼外の工場やあらゆる組合の應援を受けねばならぬ。折角應援に来て呉れた兄弟も、搾取の攪乱に來た等と云ふ奴こそ争議を勝たせようとなつた攪乱者だ。そんな奴等は制裁を加ふることが必要だ。行商隊も良いが行商して小市民に訴ふるより労働者止應援を受けるとか大抵は無いが、諸君も知つてゐる通り市電の兄弟のストライキを破つたのは小市電だ。つた。

第三に應援園が争議園と別に勝手に仕事をやる様なやり方は争議園を強くしない。應援園も争議委員会又は幹事会で決めたことと諸君と協力してやる様にすることだ。

第四に要求の金額をはつきり決めること。諸君が強い組合を組織して居れば拾万円を要求をせよしても或は通るかも知れないが現在の争議園の力から考へて四万円位が適當だ。拾万円と吹かけて二割の譲歩をする等と云へばオマゲは鼻でせり突つて相手にせぬのだ。四万円なら四万円とはつきり決めて、それを一厘も引かぬと頑張ればオマゲを放つては置けぬと思ふのだ。吹つけて置いてその中いくらかをとると云ふやり方は敗北の一步だ。

第五に家族の收態を良く調査して困つて居る家から先に放済すること。